

第 120 回 火力専門委員会 構造分科会 議事録

- I. 日 時：2023 年 5 月 12 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分
- II. 方 法：WEB 会議（Webex 使用）
- III. 出席者：飯田（東電 HD）、茂山（電中研）、西田（三菱重工長崎）、西野（配管技術研究協会）
田村（三菱重工日立）、横山（川崎重工業）、小高（富士電機）、大熊（関西電力）、
金城（沖縄電力）、栗本（JERA）、関根（IHI）、井山（東芝 ESS）、
藤田（合田委員（三菱重工呉）代理）

欠席者：なし

事務局：中村

IV. 資料（CS キャビネット 構造分科会会議資料登録）

- 120-1 第 119 回構造分科会議事録（案）
- 120-2 構造分科会委員名簿
- 120-3 第 103 回火力専門委員会議事録（案）
- 120-4 第 105 回規格委員会議事録（案）
- 120-5-1 第 IV 章圧力容器 レビュー票
- 120-5-2 第 IV 章圧力容器 新旧対比表

V. 議題

1. 前回議事録確認 【資料 120-1】
前回議事録（案）の確認を行ない、議事録案は承認された。
2. 分科会委員・役員の承認 【資料 120-2】
退任、新任、再任のないことが報告された。
※8月末に委嘱終了となる飯田主査については人事異動の関係上、現時点での再任等の判断が難しいため、次回分科会にて報告する
3. 報告事項 【資料 120-3】
 - (1) 火力専門委員会報告
3月9日開催の第 103 回火力専門委員会の主要項目が報告された。
 - 火力専門委員会委員の承認（再任）長谷川氏（日鉄テクノロジー）
 - 構造分科会委員の承認（再任）田村氏（三菱重工日立）
 - 溶接分科会委員の承認（再任）佐藤氏（JERA）、幅野氏（IHI）、長谷川氏（発技検）
 - 配管減肉分科会委員の承認（再任）尾崎氏（JERA）
 - 審議事項
 - ・規格委投票 No.587（第 VI/VII 章 誤記調査結果による承認済み改定案の修正案）の意見対応として意見者の意見を反映した記載とし、修正種別を「表現の修正」扱いとすることで新旧対比用改訂版を作成、規格委に提案することで合意した。

(2)規格委員会報告

【資料 120-4】

3月9日開催の第105回発電設備規格委員会の議事のうち、火力関連事項に関して報告された。

○火力専門委員会報告

○詳細規定 第Ⅵ章 非破壊検査、第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量の審議：誤記調査結果に基づく修正提案について規格委書面投票 No.587 に対する意見対応案の提案及び承認

4. 審議事項

(1)第Ⅳ章 圧力容器

【資料 120-5】

1)レビュー票の審議

【UHX-14】

- ・追加のコメント反映（緑色の網掛け）

【UHX-20.1】

- ・前回審議時（第119回）コメント及びメールのコメント反映。（青色の網掛け）

【UG-125～140】

- ・前回審議のコメント（主に表現等）及びメールコメントの反映
- ・直近メールでの文章表現に関するコメントの未反映箇所については今後、修正予定
- ・単位換算をSI単位系に見直し
⇒単位換算の再確認及びSI単位系換算値のASME整合の確認を実施
- ・今後修正予定の直近メールコメント反映後の確認は、三役一任とし、三役にて確認を行うこととする。

【APPENDIX L-7.1～7.5】

- ・前回コメント（主に表現等）の反映（黄色の網掛け部）

【APPENDIX L-7.6～7.8】

- ・ダブルチェックのコメント（主に表現等）の反映（黄色の網掛け部）
- ・審議時のコメント詳細は審議履歴表参照
- ・マイナス記号が短すぎるもの、長すぎるものが有るので、フォントを確認してちょうど良いものに統一する

【APPENDIX L-9～10】

- ・ダブルチェックのコメント（主に表現等）の反映（黄色の網掛け部）
- ・審議時のコメント詳細は審議履歴表参照
- ・マイナス記号のフォントを確認して統一する

【APPENDIX L-1～9図】

- ・ダブルチェックのコメント（主に表現等）の反映（黄色の網掛け部）
- ・審議時のコメント詳細は審議履歴表参照

【APPENDIX 31】

- 図表を追加
- 表31-2の元素記号「Cb」⇒「Nb」に修正
- 表31-1材料仕様の規格番号がASME規格番号であることを注記等にて記載する

【APPENDIX 42】

- 図表を追加
- 表42-5.1-1のNo.2の「材料仕様ごと」は「材料仕様に基づく」の方が適切⇒修正する

【APPENDIX 32】

- 本項目は第Ⅲ章のAPPENDIX IVと同じ内容のため図表の説明は省略、新旧対比表に図表を追加した

2) 新旧対比表を用いた改訂案

【UHX-14】

- レビュー表追加コメントを反映のみ。詳細は省略

【UHX-20】

- 前回のコメント及び追加メールコメントを反映。詳細は省略

【APPENDIX L-1～6】

- 前回のコメントを反映
- L-2.1.2の前回審議コメント「支持線→サポートライン」を「支持線→支持レベル」への見直しの可否⇒「支持レベル」に見直す

【UG-125～140】

- 前回のコメント及び追加メールコメントを反映。
- 直近メールコメント反映の確認は三役一任とする。
- 数式がエディタの違いにより揃っていない箇所があるが、新旧対比表においてはそのままとする。ただし、規格原稿におこす際は、エディタ等、何らかの方法で揃えることとする。

【APPENDIX Y】

- 前回のコメントを反映、特に指摘事項なし

【APPENDIX 31～32】

- 図表を追加（追加項目のため202X年版改定案のみ記載）
- レビュー表のコメントを反映する

【補遺】

- 新規作成
- 用語の統一を図る。「火技解釈」「技術基準の解釈」

- ・新規追加項目の最後に記載されている「取入れ可能と判断し、取り入れた」は不要→削除する

【UG-1～23】

- ・審議履歴表の残件、UG1～23『UG-4(e)注釈の「認証され」は削除する』について修正を実施。
- ・UG-15(e)の「材料試験報告書が当該材料を製造するときに使用した規格及び本項を参照すること」を「材料試験報告書は材料を製造するときに使用した規格を参照し、加えて本項を参照すること」に変更
- ・UG-17「許容された使用法に制限」は「許容された使用に制限」の方が適切
- ・UG-19(a)「運転される1個以上」は原文に即して「運転される2個以上」に修正が必要
- ・UG-22(c)「管」は原文（piping）に即して「配管」の方が適当
- ・UG-23(b)(2)のステップ1及びステップ5に記載の「R」は「R_o（アール・オー）」であることを確認し修正する
- ・UG-23(d)「鋳鉄のフランジ付き継手」は「鋳鉄のフランジ継手」に修正する
- ・UG-9 「認証済み」を削除するとしたが、溶接材料については「認証済み」を削除せず残すことも可である⇒確認する

5. その他

UHX-20.2及び20.3のレビュー表、新旧対比表についての審議が残っているが、内容が規定ではなく計算例であることから、審議を省略し、資料ができ次第、三役確認を行うこととした。また、次回6/2の火力専門委員会で第IV章圧力容器の改訂提案を行うため、5/26を期限として、審議コメントを反映した新旧対比表の最新版をCSキャビネットの新旧対比表のフォルダに保存することとした

6. 次回開催予定

開催日時： 2023年8月8日（火） 13時30分～17時

開催方法： WEB会議（Webex）による

以 上